

Technica Engineering 社

MediaConverter Multigigabit

使用上の注意点

1. 概要

本文書では、PT-1416 (MediaConverter Multigigabit) の、SFP ポート及び SFP モジュール 2.5G、5G、10G リンクアップについての注意点を記載します。

2. 対象製品

- 製品名 : PT-1416 (MediaConverter Multigigabit)
: KS-1416 (Multi-Gig MediaConverter cable set)
- Firmware バージョン : R.005.008

3. 注意点

対象の製品は、筐体に SFP スロットが搭載されており、SFP モジュールを接続することで 2.5G、5G、10G の速度で通信を行うことが出来ます。

しかし、PT-1416 の PHY (Marvell PHY) の自動速度調整機能の制約により、各速度 (2.5G、5G、10G) で対向機器と通信を行うためには、PT-1416 に接続する SFP モジュールが有している最大通信速度と、PT-1416 の設定通信速度が一致している必要があります。

Technica Engineering は、本ファームウェアバージョン : R.005.008 にて、自動速度調整機能の改修を行い、KS-1416 (Multi-Gig MediaConverter cable set)に含まれている SFP モジュール (SFP+ ASF-10G2-T) を使用した場合、PT-1416 の速度設定と対向機器のリンク速度を同速度にすることで、各速度 (2.5G、5G、10G) で通信ができるようになりました。

※PT-1416 の速度設定と対向機器のリンク速度が異なる場合、正常に通信が出来ない可能性があります。

PT-1416 で複数の速度での通信を行う場合、KS-1416 (Multi-Gig MediaConverter cable set)に含まれている SFP モジュール (SFP+ ASF-10G2-T) をご利用いただくようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、ガイロジック株式会社の技術サポート (te@gailogic.co.jp, 0422-26-8211) までご連絡ください。

以上